

弾道ミサイルが飛来した場合の対応

緊急一時避難施設の指定

指定数

令和5年6月

人口カバー率

令和5年6月

令和4年4月

607か所 → **732**か所

(地下施設：99か所 → 191か所)

令和4年4月

135%

約

150%

国の目標値：令和7年度までに100%

指定施設の例

【地下駅舎】 大阪メトロ、京阪、阪神、近鉄、JR 等

【地下街】 ホワイティうめだ、ドーチカ、阪急三番街、なんばウォーク、
NANBAなんなん、なんばCITY、あべちか 等

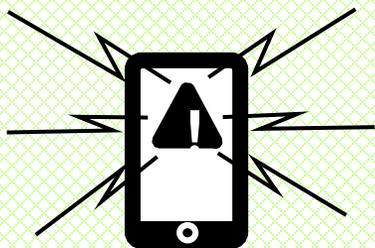
【市有施設】 地下道（大阪駅前地下道等）、地下駐車場、地下駐輪場、
市役所、区役所、区民センター 等

有事の際には、自身の命を守る行動を最優先にしてください

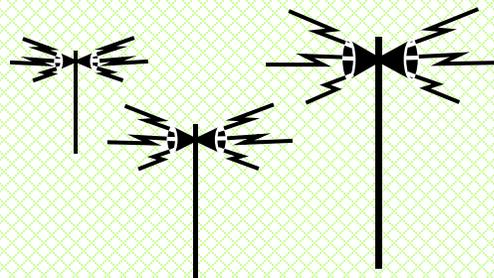
弾道ミサイルが飛来した場合の対応

● 国からのJアラートによる緊急情報の発信 ●

エリアメール/緊急速報メール



防災スピーカー



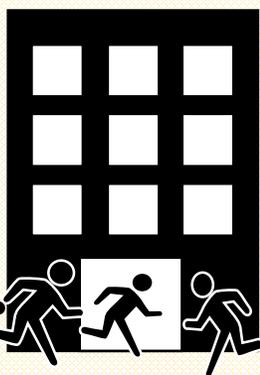
テレビ・ラジオ



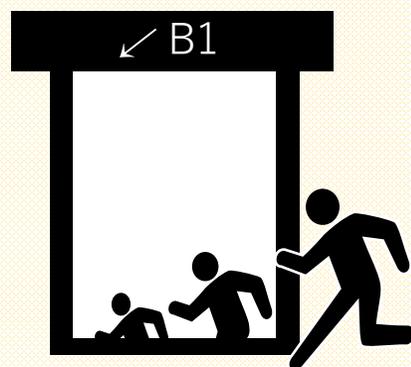
緊急情報を受けたら、ただちに避難行動を！！

屋外にいる場合

屋内にいる場合

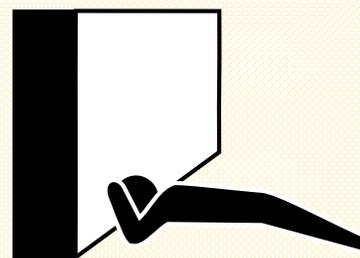


堅ろうな建物に避難！



地下に避難！

近くに避難できる建物がない場合



物陰に身を隠すまたは
地面に伏せ頭部を守る



窓から離れるか、
窓のない部屋に移動